

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	農林水産省農林水産技術会議事務局研究開発官（食の安全、基礎・基盤）	連絡先	03-3502-7435
所管する業務の概要	農林水産物及び食品の安全及び消費者の信頼の確保に係る試験及び研究並びに農林水産業等を先導する基礎的・基盤的研究に関する事項		

1. 基本的な心構え・行動	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
委託プロジェクト研究の説明会の開催や外部からの照会に対し、誠実に対応するよう努めている。 また、新たに局で決定された挨拶運動の標語を室内掲示することにより、挨拶の奨励を実施している。	引き続き、国民に対する情報提供及び国民からの問い合わせ等については、親切・丁寧な対応に努める。 特に国民の関心が高い技術（体細胞クローン技術等）については、丁寧な情報提供等に努める。
研究成果に関するデータのねつ造等に関する告発等については、すでにルール化されていたが、本年1月、新たに、公的研究費の不正使用に対する対応について、標準的な対応手順の整備が行われた。	国民からの苦情等への対応については、親切・丁寧・正直をモットーに誠実な対応に努める。

2. 政策・事業等の企画立案・推進	
・現在行っている取組や工夫	・点検によって得られた課題とその改善策
委託プロジェクト研究の企画立案に際しては、地方農政局を通じた地域ニーズや消費者団体等から寄せられた提案等ができるだけ反映させている。 また、委託プロジェクト研究の企画、運営に当たっては、準備委員会や毎年度開催する運営委員会に関係部署の課長に	引き続き、新たな委託プロジェクト研究の企画、立案等に際しては、地方農政局を通じた地域ニーズの把握や消費者団体等からのニーズ、要望等の収集に努める。

も参画してもらい連携を図っている。	
<p>国民の関心が高い技術（体細胞クローン技術）について、全国8ブロックにおいても本省から担当官が出向き、消費者団体等に対する説明会を実施した。</p>	<p>国民の関心が高い技術（体細胞クローン技術等）については、引き続き、親切・丁寧・正直をモットーに分かり易い情報提供に努める。</p>

3. リスク管理	
<p>・現在行っている取組や工夫</p>	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>
<p>問題が生じた際には速やかに上司に報告し、問題が拡大しないよう対応することとし、その場合に課内会議等の場を活用し情報の共有化を図ることとしている。</p>	<p>担当する業務毎にリスクとなる可能性を検討し、職員間で共有するとともに、外部から情報等が寄せられた際には分析・検証し、共有化に努める。</p>

4. 食の安全に関する取組	
<p>・現在行っている取組や工夫</p>	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>
<p>コンプライアンスや食品安全に関する書籍を読むなど、積極的な情報収集に努めるとともに、新聞、テレビ、雑誌等の「食の安全」に関連する報道等には常に注意を払う。</p>	

5. その他の重要な取組	
<p>・現在行っている取組や工夫</p>	<p>・点検によって得られた課題とその改善策</p>